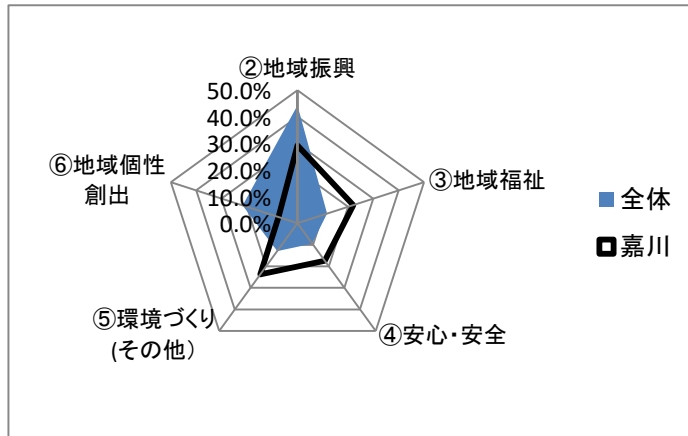


嘉川自治連合会 地域づくり交付金事業概要(令和6年度)

■地域の情報

地域人口	6,907人	自治会数	39
世帯数	2,903世帯	自治会加入率	81.2%

※数値は、令和7年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	12,788,000 円
交付金決算額	12,788,000 円
その他収入	203,408 円
交付金決算額／配分額	100.0%

各分野の決算

①協議会運営	4,805,408 円
②地域振興	1,090,864 円
③地域福祉	823,158 円
④安心・安全	650,280 円
⑤環境づくり(土木工事)	4,456,000 円
⑤環境づくり(その他)	885,145 円
⑥地域個性創出	280,553 円
決算総額	12,991,408 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

嘉川の魅力を活かした 元気で楽しく 住みたいまちづくり

■総括

第3期嘉川地域づくり計画の5年目の今年は、ふるさと嘉川の酒「嘉穂の郷」づくりが15周年を迎え、本郷地区の里山づくりを本格的に展開する年となるなど、節目の年となった。
第3期嘉川地域づくり計画の最終年度にあたり、次期計画策定に向けて、各事業の進捗状況を検証しながら、第4期計画の策定作業を進めてきた。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局人件費、事務費
② 地域振興	ふれあい交流、嘉川の情報発信
③ 地域福祉	すこやか子ども未来、みんなで健康長寿、楽しい健康ライフ、がんばる人づくり
④ 安心・安全	みんなで安心防災
⑤ 環境づくり	美しい環境づくり、優しい交通ネット、公共インフラ整備
⑥ 地域個性創出	嘉川らしいまちづくり、歴史文化の伝承

■重点的に取り組んだ事業

	事業名	美しい環境づくり	決算額	835,145円
①	目的	本郷地区の里山づくりを本格的に展開するため、本郷里山自然公園の活動拠点施設に関する整備を実施する。		
	実施内容	(実施内容) 本郷地区の里山づくりをはじめ、まちじゅう花いっぱい活動や清掃活動を行った。		
	実施時期	(実施時期) 通年		
	参加人数	(参加人数) 本郷里山イベント(3月9日)40人その他草刈り等有志多数、 花いっぱい活動22自治会、嘉川清掃の日参加171人		
	成果 評価	(成果) 里山づくりについて、平原岳の登山道本郷出葉ルートを開通させた。本郷里山自然公園の活動拠点施設の整備に関して、古民家の補修について検討した。 まちじゅう花いっぱい活動では、山口市花いっぱい運動花壇コンクールにおいて、嘉川地区から推薦した高見子ども会が最高位のモデル賞を受賞した。 清掃活動については、嘉川清掃の日に毎年ゴミ拾い大作戦を行う3地点のうち2地点でゴミの量が減少してきた。 (評価) 本郷里山自然公園について、公園整備に欠かせない維持管理活動や遊休地活用へ取り組んだ。また、活動拠点施設の整備に関して物件持主の同意を得られるなど、少しずつではあるが構想が前進している。 まちじゅう花いっぱい活動については、子どもの数の減少に伴い子ども会を解散する自治会もあり、やり方の工夫が必要である。 清掃活動に関しては、従来からの懸案である今坂駐車場のゴミ問題が一向に解決しない。		
	今後に向けて	(今後に向けて) 里山資源を守り、活用を図る里山づくりを推進する。 嘉川地区花いっぱい運動花壇コンクールについて、子ども会だけではなく新たに自治会のコンクールも企画する。		

②	事業名	嘉川らしいまちづくり	決算額	220,553円
	目的	ふるさと嘉川の酒「嘉穂の郷」づくりが15年目を迎えることから、15周年記念行事を開催する。		
	実施内容	(実施内容) 嘉川の地酒「嘉穂の郷」(15周年)に使う酒米の稲刈り体験(田植え体験は雨天中止)に加え、記念蔵出発表会・祈願酒企画を実施し特産品のPRに努めた。 地産料理の開発を試み、Kagawa Market 等で発表するとともに、小中学生の食育学習を実施した。		
	実施時期	(実施時期) 10/6 稲刈り		
	参加人数	12/15 15周年記念蔵出発表会・祈願酒企画 適宜 食育学習		
	成果 評価	(参加人数) 稲刈り 約140名、蔵出発表会 約130名、食育 425名、 Kagawa Market 1回約50名/6回開催		
③	成果 評価	(成果) 15周年記念イベントは、地域の幅広い年齢層の多くの参加者、準備段階でも多くの協力を得た。		
	今後に向けて	(評価) 稲刈り体験は、小さな子どもたちも親子で多数参加してもらえた。		
	今後に向けて	(今後に向けて) 今後も継続して実施していく。		
	事業名	楽しい健康ライフ	決算額	230,912円
	目的	自然と触れ合える場所で「体力&免疫力アップ」に取り組む元気あっぷチャレンジに関し、海の要素を組み込んだ新企画を実施する。		
	実施内容	(実施内容) 健康の増進を図り、スポーツによる交流により、元気な健康ライフを支援した。具体的には、元気あっぷチャレンジの開催と併せて、スポーツ用品の貸出やラジオ体操等で健康づくりを行う団体へ補助金を交付した。		
③	実施時期	(実施時期) 令和6年7月～令和7年2月		
	参加人数	(参加人数) 元気あっぷチャレンジ 32人×4回=128人		
	成果 評価	(成果) 参加者が増加した。(1回当たりの平均参加者去年25人) 子ども会やサロン等でのスポーツ交流で、スポーツ用品の貸出しが増えた。		
	今後に向けて	(評価) 健康意識が高まり、日常生活の改善に目を向けるようになった。		
	今後に向けて	(今後に向けて) 地域資源を活かした活動を企画し、参加者がより健康を意識して日常生活が営まれるよう企画を工夫していく。		